

あいサポートファイルとっとり

定期的に歯医者さんに通った方がいいと言われてたけれど、何から説明すればいいのかなあ？

親亡き後の事も、そろそろ考えておかないと…、でも具体的にどのように考えていったらいいのかしら？

ヘルパーさんが変わったけど、今までと同じ支援が受けられるかしら？

子どものことをわかってほしいけどうまく言えないなあ

私がいなくなったら、この子はどんな生活になるのだろう

大災害が起こったらどうしよう…

うちの子にはどんな進路がむいているかしら…



あいサポートファイルとっとりは、こういった悩みや不安を少しでも解消するため、保護者がお子さんとの関わりや病院、福祉サービス、学校等で受けた支援内容などを書きつつり、記録、保管します。

また、これを関係機関へ提示することで、正確な情報の伝達が図られライフステージを通して一貫した良い支援が受けられるようになるためのものです。

お子さんの状況を記入することにより、成長の過程を振り返ったり、新しい対応や工夫を考えるきっかけになります。

協力機関の皆様へ

このファイルは、保護者自身が記録及び保管することが基本ですが、家庭と関係機関、あるいは関係機関間の情報の共有を図ることも目的の一つです。

必要に応じて保護者から関係者の方による記載をお願いする場合がありますので、御理解と御協力をお願いします。



あいサポートファイルとっとり

親が元気なうちに、わが子を段階的に託していくための引継書です。



「あいサポートファイルとっとり」は

①障がいのある人の成育歴やサポート、ケアの仕方を、乳幼児期から成人期に至るまで継続して記録整理できるファイル形式の記録ノートです。



②「記録」「保管」「活用」するファイルで、本人に関する様々な情報（接し方、特徴など）、支援の方法、これまでの相談機関や支援機関をまとめることができます。



「あいサポートファイルとっとり」のメリット

①障がいのある人の成長過程、支援内容など、障がいのある人の過去から現在にかけての情報の整理が可能となり、詳細かつ正確な情報が伝わります。

②保護者が病院、学校、福祉施設等で同じ説明を繰り返し行わなければならない状況の改善につながります。

③保護者の介助・介護力が低下した時、または死亡した時などに、成年後見人や支援者に対し必要な情報提供ができます。

